

当医院からのご案内

当医院は、以下の施設基準等に適合している旨、厚生労働省地方厚生(支)局に届出を行っております。

■ 電子的歯科診療情報連携体制整備加算2

当院では、医療DX推進体制整備について、以下のとおり対応しております。

- ・オンライン請求を行っております。
- ・オンライン資格確認を行う体制を有しております。
- ・オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を、診療室において閲覧又は活用できる体制を有しております。
- ・マイナンバーカードの健康保険証利用について、お声がけ・掲示を行っております。
- ・医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。
- ・電子処方箋及び電子カルテ情報共有サービスについては、今後導入予定です。

当院では、患者様により安全で質の高い医療を提供するため、必要な診療情報を取得・活用して診療を行っております。

■ 歯科初診料の注1に規定する基準

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

■ 歯科外来診療医療安全対策1

当医院には、医療安全対策に関する研修を受けた歯科医師及び医療安全管理者を配置、自動体外式除細動器(AED)を保有し、緊急時の対応及び医療安全について十分な体制を整備しています。

■ 歯科外来診療感染対策1

当医院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

■ 歯科訪問診療料の注15に規定する基準

在宅で療養している患者様への診療を行っています。

■ 有床義歯咀嚼機能検査・咀嚼能力検査・咬合圧検査

義歯（入れ歯）装着時の下顎運動、咀嚼能力または咬合圧を測定するために、歯科用下顎運動測定器、咀嚼能率測定用のグルコース分析装置または歯科用咬合力計を備えています。

■ 歯科口腔リハビリテーション 2

顎関節症の患者様に、顎関節治療用装置を製作し、指導や訓練を行っています。

■ 手術用顕微鏡

複雑な根管治療及び根管内の異物除去を行う際には、手術用顕微鏡を用いて治療を行っています。

■ CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー

CAD/CAMと呼ばれるコンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー（かぶせ物、詰め物）を用いて治療を行っています。

■ 歯根端切除手術

手術用顕微鏡を用いて治療（歯根端切除手術）を行っています。

■ クラウン・ブリッジの維持管理

装着した冠（かぶせ物）やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

■ 口腔管理体制の強化

歯科疾患の重症化予防に資する継続管理（口腔機能等の管理を含むもの）、高齢者・小児の心身の特性及び緊急時対応等に係る研修を全て修了するとともに、う蝕や歯周病の重症化予防に関する継続管理の実績があり、地域連携に関する会議等に参加しています。

■ 歯科外来・在宅ベースアップ評価料Ⅰ（歯外在Ⅰ）

医療現場で働く方々のベースアップを行うことで、人材を確保し、良質な医療提供を持続させるための取り組みです。患者様の診療費のご負担が上がる場合がありますが、医療現場で働く方々のベースアップにすべて充てられますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

■ 歯科技工所ベースアップ支援料

歯科医師から交付された歯科技工指示書に基づき、補綴物等の製作を委託する歯科技工所に所属する歯科技工士の賃金改善を図るため、適切な支援を実施しております。

■ 歯科技工士連携加算1（歯技連1）

院内に歯科技工士が在籍しており、歯冠補綴物や義歯を作成する際に歯科医師と協力して口腔内の確認等を行う体制を整えています。

■ 歯科技工士連携加算2（歯技連2）

印象採得、咬合採得、仮床試適において、歯科医師と歯科技工士が情報通信機器で各業務を行い、補綴物の製作を行っております。

～当院の歯科技工士連携について～

当院は、デンタルラボラトリーオオツ（歯科技工士：大津智宏）と連携し、補綴治療に関する情報共有を行っております。

必要に応じて、補綴物の試適、歯牙の色調確認、咬合状態の確認・調整等を歯科技工士と連携して行い、より精度の高い補綴物の作製に努めております。

患者様により良い歯科医療を提供するため、歯科技工士との連携体制を整えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

医療法人社団慶江会 そむら歯科クリニック

院長 素村 宣慶